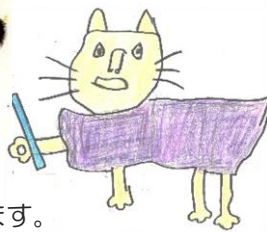


は"とん



地区情報紙「はとん」は3ヶ月に1回発行します。
ボランティア活動者の声やメッセージを届け、つなぎ（はとん）ます。

第11号 平成30年10月15日
発行：新宿区社会福祉協議会

題字・イラストは、高田馬場福祉作業所に通っている糯田（もちだ）麻美さんに描いていただきました。



介護支援等ボランティア・ポイント事業 受入施設でのボランティア活動紹介

介護支援等ボランティア・ポイント事業受け入れ施設でのボランティア活動には、趣味・特技を活かすものや、生活支援を行うものなど、さまざまなものがあります。今回は、実際に活動をされている方々から、ボランティアを始めたきっかけや、体験談を伺いました。

皆さんも、地域に関わるボランティア活動を始めてみませんか？

※介護支援等ボランティア・ポイント事業についての詳細は、しずく10月号1面をご覧ください。

大久保

趣味を活かしたボランティア

ボランティアの^{にひらおさむ}仁平 総さんは、高齢者施設で囲碁のお相手をする活動を月に2回行っています。



◆活動を始めたきっかけ

囲碁の相手をしてくれる人が欲しいなと思っていました。仕事を退職して時間ができたので、自分の趣味を活かしたボランティアをしたいと思ったことがきっかけです。



◆活動を通じて感じたこと

囲碁の対局での勝ち負けにはこだわらず、相手の方のお話もよく聞いて、お互いに楽しい時間を過ごすことが大切だと感じています。

◆これから活動始める人へのメッセージ

活動を始める前は、高齢者施設の中でのボランティアというのはどんな感じだろうかという不安もありましたが、自分が好きなことを通じて、人と新たな関わりを持てるということが、自分自身にもよい社会参加になっていると思います。



ボランティア活動に関する相談やお問い合わせは、どうぞお気軽にお寄せください

大久保ボランティア・地域活動サポートコーナー

[場所]新宿区大久保2-12-7 大久保特別出張所内
[開所時間]月～金曜日 午前10時～午後5時
[TEL/FAX]03-3209-8851

若松町ボランティア・地域活動サポートコーナー

[場所]新宿区若松町12-6 若松町特別出張所内
[開所時間]月～金曜日 午前10時～午後5時
[TEL/FAX]03-6380-2204

生活支援ボランティア

ボランティアの^{こいずみまさこ}小泉正子さんは、週に1回、高齢者施設で生活支援の活動を行っています。



◆活動を始めたきっかけ

自分の父親は看取りの過程で、2年ほど施設でお世話になりました。施設の方に大変良くしていただいたこともあり、恩返しをしたいと考えて、社協のボランティアセンターに相談をしました。その際に家の近くの高齢者施設を紹介していただき、活動を始めました。



◆活動を通じて気づいたこと

はじめは、施設入所者の話し相手や見守りをしていましたが、継続して活動していく中で、洗濯物たたみや繕い物など気づいたことをお手伝いするようになり、家事支援へと内容が変化していきました。

入所者の方との関わり方などを考え、ヘルパー2級の資格取得もしました。入所者の方とお話をしながら活動する中で、人と人とのつながりの大切さを感じています。

◆これから活動始める人へのメッセージ

難しく考えずに、トライして欲しいと思います。特別なことではなく、自分が普段している家事仕事役立つこともあります。



一芸披露ボランティア

ボランティアの^{やつふさつのはす}八房角筈さんは、南京玉簾などを披露する活動を月に1回、区内3つの高齢者施設で行っています。

◆活動を始めたきっかけ

元々、学生時代に高齢者への音楽演奏のボランティアを行っていました。定年後、社会人時代に宴会でやっていた南京玉簾を本格的に始め、それを披露する場を求めて、地元・新宿でボランティアとして活動を始めたのがきっかけです。



◆活動を通じて気づいたこと

学生時代は、ボランティアを「してあげる」という意識がありました。退職後も、最初はそのような気持ちでしたが、それでは利用者に受けないという事に気づきました。自分は全国入賞をしたこともあり、技術には自信があったのですが。考えて披露していくうちに、利用者の反応を見ながらコミュニケーションを取ることで、「楽しんでいただく」という気持ちを込めることが大切だと気づきました。現在、皆さんに楽しんでいただくために利用者も職員も参加できる形で披露しています。活動後は、自分の演技の出来不出来より、どれだけ皆さんの笑顔を見れたかが自分の充実感につながっています。

◆これから活動始める人へのメッセージ

まずは、踏み出してみることです。構えず、一緒に楽しむことで自然にボランティアができると思います。失敗しても、反省・改善すると、次につながる。そうやって、違う世界が広がっていくと思っています。



施設でのボランティア以外にも、見守り訪問や個人宅で活動を行うボランティアを募集しています。ご関心のある方は、新宿区社会福祉協議会までお問い合わせください。